

2022年5月3,4日 大峰 川迫川 神童子谷

メンバー：野中，I(非会員)

天気：晴れ

GW で大峰山脈川迫川神童子谷に沢登りに行きました。沢登りでは関西方面で有名な山域でスケールが大きくとても綺麗な沢でした。天気も恵まれましたが朝晩は冷えて、水もまだ冷たかったです。

5月2日に前夜発して5月3日朝に神童子谷林道終点から入渓しました。林道は所々落石などがあり車が通れるぎりぎりの幅しかないところもありました。終点には釣り目的で入渓しているとみられる車が数台停まっていた。

しばらくはゴルジュ帯や釜の深い滝が続き、夏なら泳いで進めそうな場所もありましたが、右岸の作業道を伝い進みました。その後30mの釜滝を超えると二股で右側のノウナシ谷を進みました。右岸に高い壁が続き35mのノウナシ滝は右手前のリッジを伝い高巻きました。この高巻はそこまで難しくなかったものの高度感もあったのでロープで確保しながら登りました。高巻きしすぎてルートを外れそうになったところをリッジの左手にバンドを見つけて、そこを伝って踏み後を進み馬頭滝の上流に出ました。そこから少し先の地藏滝の手前を幕営地として初日の行動を終えました。

二日目は地藏滝を左岸から巻いて進み、その先の二股を右に進みました。この辺りから勾配がきつくなりましたが、1時間弱で大峰主稜の脇ノ宿跡まで出ました。そこから稜線上登山道を南下して国見岳を越えてすぐのコルから西側の斜面を下りました。浮石の多い不安定な斜面でしたが200m下のオソゴヤ谷までなんとか下りました。そこからオソゴヤ谷を下降しました。オソゴヤ谷は大きな滝やゴルジュなど危険な個所はなく無理なく下降することができました。神童子谷との合流手前の滝を左岸からよけて林道に合流しました。

林道をしばらく登り返して林道終点まで行き帰路につきました。

コースタイム

5/3

8:20 林道終点- ノウナシ谷遡行-13:40 地藏谷手前幕営地

5/4

7:00 幕営地発- 8:25 脇ノ宿跡- 9:20 大普賢岳山頂- 10:50 オソゴヤ谷へ下降開始

-11:30 オソゴヤ谷出合- 13:05 林道終点